



令和7年度版

利用ガイド

—体験からその先へ—



独立行政法人国立青少年教育振興機構



国立中央青少年交流の家

National Chuo Youth Friendship Center

1. はじめに

1. 独立行政法人国立青少年教育振興機構について

国立中央青少年交流の家は、文部科学省所管の独立行政法人国立青少年教育振興機構（平成 18 年 4 月発足）が運営する青少年教育施設の一つです。

私たちの使命 — Mission

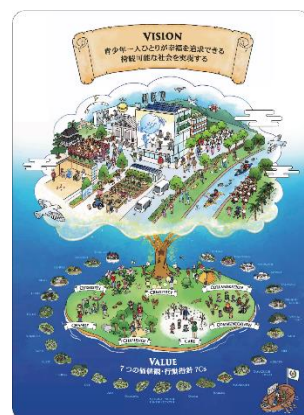
青少年教育の振興、健全な青少年の育成

私たちが目指すもの — Vision

青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現する

私たちの価値観、行動指針 — Value

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. Curiosity | 私たちは、何事にも好奇心を持ち、 |
| 2. Change | 枠にとらわれずに変化し、 |
| 3. Challenge | 失敗を恐れずにチャレンジします。 |
| 4. Care | 私たちは、すべての人たちを思いやり、 |
| 5. Communication | 多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。 |
| 6. Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と協働し、 |
| 7. Creativity | 青少年のさらなる体験の場を創造していきます。 |



☆詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人国立青少年教育振興機構「機構について」 <https://www.niye.go.jp/about/>

2. 国立中央青少年交流の家について

■ 設立の経緯 —世界平和と日本文化の発展を願って—

「国立中央青少年交流の家」（当時は「国立中央青年の家」。以下、交流の家）は、皇太子殿下（現上皇陛下）御成婚記念事業の一つとして、1959年（昭和34年）に開設された我が国最初の国立青少年教育施設を前身としています。

■ 教育目標（教育理念）——「体験活動を通じた青少年の自立」

様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの成長・発達を促し、その自律と社会性の涵養を目指します。

■ 運営方針

国立青少年教育施設としての役割と、国立中央青年の家として創設された伝統を踏まえ、時代の要請に応じた新たな教育事業を創出して、その成果を広く発信します。

また、私たちは、交流の家を利用されるすべての団体が、「利用してよかった」と思える「満足」を提供することを目指します。

■ 行動指針

私たちは、一人ひとりが教育施設としての役割を自覚しつつ、

- （１）相手の立場に立って「親切」に「誠意」を持って対応します。
- （２）「安全」な施設・設備、教育環境を整えます。
- （３）魅力的で「感動」のあるプログラムの提供を目指します。また、自己研鑽に努め、互いに学び合うことを通して、より質の高い教育活動の展開に努めます。

■ 所章



当施設を象徴する「富士山・家・若人」をイメージしてデザインされたものです。

2. 利用申込

1. 利用条件

(1) 利用できる方

- ①学校、青少年及び青少年教育団体 ②スポーツ団体 ③家族 ④企業・官公庁等

※成人又は青年の引率責任者がいること。

(2) 利用の条件

- ①具体的な研修計画を立てること ②交流の家の「標準生活時間」やルールを守ること

(3) 禁止事項

- ①特定の政党を支持し、又はこれに反対するための政治教育、その他の政治的活動
②特定の宗教を支持し、又はこれに反対するための宗教教育、その他の宗教的活動

2. 利用の受付

利用形態	受付期間	受付方法
宿泊	・今年度の利用は随時～利用開始日の14日前の15時まで ・10名未満の団体、家族、グループは利用開始日の1か月前から受付けます。	Web申込
日帰り	利用日の1か月前～前日の17時まで	Web申込

※学校行事や大規模な大会を開催する青少年団体等に関してはご相談ください。

- ・来年度の利用は学校団体、青少年団体対象の先行予約を7月15日(火)～9月15日(月・祝)の間にホームページで受付けます。その他の一般団体は12月1日(月)から受付けます。
- ・利用料金については、P. 5 をご参照ください。
- ・日帰りの利用については利用日の1か月前から受付けます。

3. 休館日

- ・施設整備等日を設けています。詳しくはホームページをご覧ください。

4. 宿泊定員

本館 : 448 名

キャンプ場 : 80 名

※キャンプ場での宿泊はテント持参でご利用ください。

※持ち込み用テントスペースの 1 か所の大きさは、最大 5.5m 四方です。

※引率者の宿泊用に常設テントを 3 張ご用意しています。1 張あたり 8 名まで宿泊可能です。

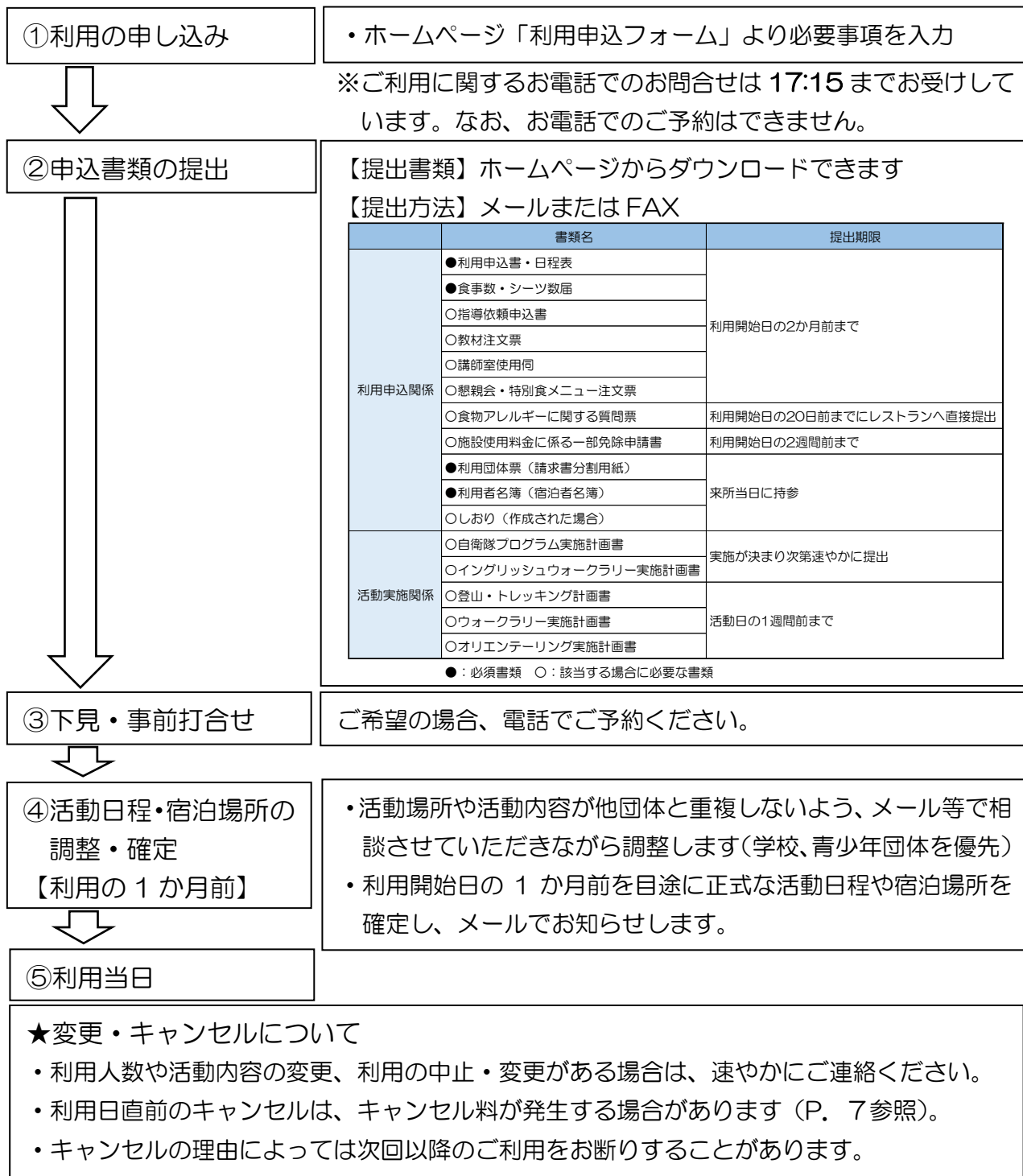
〈書類のダウンロードはこちらから〉



提出書類DL

利用申込

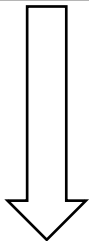
5. 申込の手順



3. 利用時の流れ

1. 到着時の流れ

①入所の手続き(※1)



②オリエンテーション(※1)



③レストラン売店での
手続き

【場所】 事務室

【受付時間】 9:00~16:00

【所要時間】 10~20分

【必要なもの】 記入済みの利用団体票・名簿・しおり

【内容】 施設利用上の注意、活動日程・利用人数の確認、カギのお渡しなど

施設の使い方、ルール、注意点などについて職員が利用者全員に説明します(5~10分)。

【受付時間】 事務室での手続き終了後すぐ

【所要時間】 5~10分

【内容】 食事数、支払方法等の確認

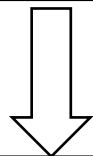
※1 入所の手続きとオリエンテーションの順番は入れ替えることが可能です。

2. 退所時の流れ

①利用団体票の提出
請求書の受け取り



②退所点検



③退所の手続き(事務室)

退所日前日の代表者連絡会で提出・受け取りをお願いします。

【開始時間】 退所日の8:45(職員が宿泊棟に伺います)

【所要時間】 15分程度

※引率者様と各部屋の代表1名ずつで待機し、他の方は荷物を持って移動してください。

【受付時間】 退所日の8:30~10:00

【所要時間】 5~10分

【提出物】 入所時にお渡しする書類一式、宿泊棟のカギ

【内容】 カギの返却、アンケートの提出

退所時までにはレストラン売店で精算をお願いします。

3. お支払い方法

請求書は利用最終日の前日、代表者連絡会の時にお渡しします。

区分	請求書発行場所	支払い方法	
		当日支払い	後日支払い
施設使用料 (シーツ等洗濯料を含む)	交流の家事務室	現金払い (レストラン売店)	①コンビニ払い、バーコード決済(※2) (30日以内。請求金額に手数料140円が加算)
講師指導料			②銀行振込 (30日以内。別途振込手数料が必要)
講師等宿泊室使用料			銀行振込(10日以内。別途振込手数料が必要)
食事代、材料代、注文物品等	レストラン売店		

※1 請求書は分割して発行することができます。

※2 日帰りで17:00以降に入所する場合、「コンビニ払い、バーコード決済」でのお支払いになります。

4. 料金・費用

※本ガイド掲載の料金・費用は、今後物価の変動等によっては改定する場合があります。

1. 宿泊の施設使用料

(1) 料金

対象	料金（宿泊棟での宿泊）	料金（テントでの宿泊）
幼児（年少以上）	300円／泊	300円／泊
子供（小学生～高校生）	600円／泊	300円／泊
大学・短大等の学生	1,200円／泊	600円／泊
大人	2,500円／泊	1,200円／泊
幼児（年少以上）・4泊以上の利用	900円／期間中	300円／泊
子供（小学生～高校生）・4泊以上の利用	1,800円／期間中	300円／泊
大学・短大等の学生・7泊以上の利用	7,500円／期間中	600円／泊

※年少未満は無料です。

※一部条件により減免が適用されます。詳しくはご相談ください。

※貸出しテントをご利用になる場合、**500円／張・回**がかかります。数量に関してはご予約の際、事前にご相談ください。

※キャンプ場には、主に指導者が宿泊することを目的とした常設テントもございます。

(2) その他

- ・「幼児」「子供」の区分については、幼稚園・保育園や学校等の在籍を問わず、当年度4月2日～翌年度4月1日の間に当該学年相当の年齢に到達する方までが対象となります。
- ・「大学・短大等の学生」の区分については、相当する学校に在籍する方が対象となります。

2. 日帰りの施設使用料

施設名	料金		単位
	青少年団体	一般団体	
ユースホール・ユース和室	500円	1,000円	1室・1日あたり
研修館「富士」研修室	500円	1,000円	1室・3時間以内
ログハウス「愛鷹」・「金時」	500円	1,000円	1棟・1日あたり
野球場・ソフトボール場	500円	1,000円	1面・3時間以内
ビーチコート	500円	1,000円	3時間以内
サッカーグラウンド・陸上トラック	500円	1,000円	1面・3時間以内
テニスコート	1,000円		1面・3時間以内
体育館	1,000円		1面・3時間以内
柔道場	500円		3時間以内
剣道場	500円		3時間以内
軽スポーツ場	1,000円		3時間以内
講堂	1,000円		3時間以内

※施設の概要については、P. 26の「11.施設の概要」をご参照ください。

※宿泊で上記の施設を使用する場合には、施設使用料はかかりません。

3. 食事の価格

(1) レストラン食

対象	朝食	昼食	夕食	合計
4歳以上	390円	550円	620円	1,560円
小学生	600円	720円	840円	2,160円
中学生以上	710円	830円	1,000円	2,540円

※4歳未満は無料です。

(2) 野外炊事

記号	メニュー	金額	記号	メニュー	金額
☆共通☆	用具使用料	100円/人・回	炊飯G	S Pバーベキュー（焼きそば）	1,560円
炊飯A	カレーライス	680円	炊飯H	焼きそば	580円
炊飯B	豚汁・炊き込みご飯	680円	炊飯I	カートンドッグ（牛乳パック・アルミホイル持参）	530円
炊飯C	ほうとう	730円	炊飯J	ピザ作り（4枚から）	530円/枚
炊飯D	バーベキュー（米飯）	860円	炊飯K	スモア体験（1セット10人前/竹串持参）	1,350円
炊飯E	バーベキュー（焼きそば）	860円	炊飯L	朝食用 米飯セット	550円
炊飯F	S Pバーベキュー（米飯）	1,560円	炊飯M	朝食用パンセット（薪不要）	550円

※仕入れの都合により、一部内容が変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

※お申込みはご利用日の2か月前から承ります。追加・変更は実施日1週間前の15:00までをお願いします。

1セット4人前以上での注文をお願いします。

（土日祝日ははさむ場合など、追加・変更ができない可能性がございますので、ご了承ください。）

(3) 弁当

10食以上からご注文いただけます。また、お弁当の受渡しは朝8時以降となります。それ以前の受渡しには別途発送料金 3,000 円がかかります。ハンバーグ弁当、ミックスフライ弁当、幕の内弁当等のほか、富士山トレッキング等所外活動に適したおにぎり弁当がございます。詳細は、ホームページをご確認ください。

(4) 食堂利用キャンセルの取扱いについて

食堂（レストラン）をご利用予定の際、注文数の変更やキャンセル料金の発生等に関して、次の点にご留意願います。

＜各食事注文数の変更の受付期限＞

食事の種類	変更内容	受付期限
レストラン食	新規の注文	利用開始日の5日前の15時まで
	注文数の追加・削減	利用開始日の前日の15時まで
野外炊事	新規の注文	実施日の7日前の15時まで
	注文数の追加・削減	
弁当	新規の注文	受取日の3日前の15時まで
	注文数の追加・削減	受取日の2日前の正午まで

＜キャンセル料金＞

食事の種類	利用開始1週間前までの注文のキャンセル	利用開始1週間前を経過してからの注文のキャンセル	利用開始前の注文食数の減少
レストラン食	なし	注文食数分の30%	1週間前を経過してから20食以上減少した場合 減少食数分の30%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月1日（金）15:00からキャンセル料が発生（注文食数分の30%）		
野外炊事	なし	注文食数分の100%	1週間前の15時以降 注文食数分の100%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月1日（金）15:00からキャンセル料が発生（注文食数分の100%）		
弁当	なし	注文食数分の100%	2日前の正午以降 注文食数分の100%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月6日（水）12:00からキャンセル料が発生（注文食数分の100%）		

4. 研修指導料

地域の指導者の協力による「特定研修活動実施経費（実費分）」

活動内容	講師指導料	その他の経費等
木工体験	9,000円/1回の指導につき （指導員は受講者60人に1人が目安）	材料費（詳しくはP. 8を参照）
富士山麓トレッキング	36,000円/登山ガイド1人1回につき （ガイドは基本的に1クラスに1人）	
富士登山（1泊2日）	71,000円/登山ガイド1人1回につき （ガイドは基本的に1クラスに1人）	登山ガイドの食費と宿泊費が別途必要
富士山講話	9,000円/1回の指導につき	
プロジェクトアドベンチャー	5,000円/3時間・参加者1人あたり	
	10,000円/1日・参加者1人あたり	

※詳細は、「活動プログラムガイド」をご参照ください。

※材料等の購入方法やお支払方法は、交流の家事務室にお問い合わせください。

5. 有料宿泊施設

下記の施設をご利用いただく場合、施設使用料とは別に下記料金がかかります。

施設名	料金	宿泊定員	備考
あかまつ棟 つつじ棟（A側）	950円／1泊	1名	・全部屋Wi-Fi、ユニットバス、エアコン（冷・暖房の切り替え可能）
貸し出しテント	500円／張・回	5名	・数量には限りがございますので、あらかじめご相談ください。
講師棟宿泊室	＜青少年団体＞ 1,220円／泊 ＜一般団体＞ 1,630円／泊	1～2名	・エアコン、共同浴場 ・ご使用に際して、交流の家での使用基準がございますので、ご相談ください。希望の際は利用申請が必要です。

6. クラフトに必要な教材

品目	金額	備考
すべらップ	100円/1セット	〈セット内容〉 すべらップ用小板、紙やすり
焼き板	300円/1セット	〈セット内容〉 杉板、ヒートン、ひも ※ガスボンベの購入も可能(250円/1本・約5人分)
丸木のマグネット	400円/1セット	〈セット内容〉 丸木2枚、マグネット、装飾物
富士山プレート		〈セット内容〉 丸木2枚、板、装飾物
スプーン・フォーク		〈セット内容〉 スプーンもしくはフォーク、木の柄、紙やすり
ウッドバーニングストラップ	400円/1セット ※別途研修指導料(P.7参照) がかかります。	〈セット内容〉 小板、ストラップひも
フォトスタンド		〈セット内容〉 ベース板、三角板、装飾物

7. その他の経費

品目	金額	備考
薪(野外炊事兼用)	650円/束	キャンプファイヤーセット注文 ①11,270円 (200名以上) [角材14本(7段組)・薪7束・灯油2L] ②9,660円 (概ね100~200名) [角材12本(6段組)・薪6束・灯油2L] ③8,050円 (100名以下) [角材10本(5段組)・薪5束・灯油2L]
角材	480円/本	
燭台用ろうそく(30号)	250円/本	25.1cm(燃焼時間:約11時間30分)
手持ち用ろうそく(1.5号)	15円/本	10.0cm(燃焼時間:約1時間)
軽スポーツグラウンド照明代	400円/時間	専用コインを「ほっとルーム」で購入
水出し用茶葉(麦茶)	100円/1タンク分	1タンク20L入(タンクはレストランで貸出し)
プロジェクタ使用料	200円/台・回	常設・貸出問わず使用する場合は料金
ゴミ処理費用	300円/袋	ゴミ袋は事務室でお渡し、施設使用料と一緒に請求します。詳しくはP.14「7.生活上のお願い」をご覧ください。
ジェットヒーター使用料	4,000円/3時間	灯油の持参は出来ません。
スポットクーラー使用料	2,000円/回	
入浴・シャワーの利用 (ログハウス、柔・剣道場、 体育館、ユースハウス)	300円	1人・1回 (未就学児は無料)

5. 利用にあたって

1. 持ち物について（●：必要 ○：計画内容により必要な物）

（１）生活上に必要なもの

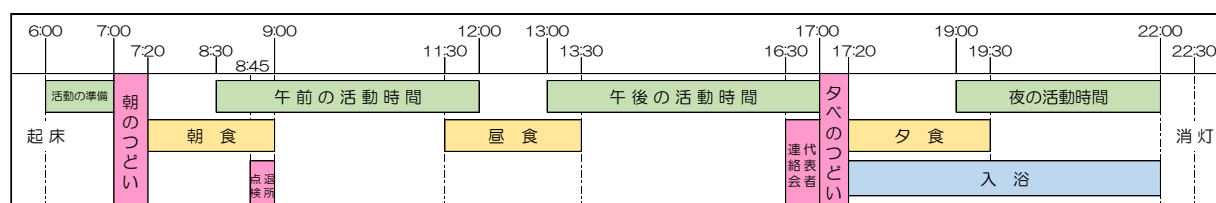
- 上履き（宿泊棟や施設などで必要） ●タオル ●雨具
- 入浴用具（石鹸、シャンプー、リンスなど） ●洗面用具（歯磨きセットなど）
- 着替え ○防寒具 ○懐中電灯 ○健康保険証 ○常用薬等
- 救急用品 ○うがい用コップ ○ランタン、虫除けスプレー（テント泊の場合）

（２）活動上必要なもの

ホームページの「活動プログラム」をご確認ください（資料をダウンロードできます）。

2. 標準生活時間

標準生活時間とは、利用する団体同士がお互いに気持ちよく共同生活や活動ができるように設定された１日の基本となる生活時間のことです。



利用にあたって

3. つどい

「つどい」は、宿泊団体相互の交流を図るとともに、規律ある共同生活を送るために朝と夕方に毎日実施しています。

- ①「つどい」は、トレッキング・野外炊事等の活動プログラムを実施されている場合を除き、**必ず全員**で参加していただきます。参加できるように活動内容をご計画ください。
- ②「つどい」は毎日行います。
- ③実施場所は、「かんぼラジオ体操広場」です（天候不良及び低温の場合は館内放送で実施します）。
- ④つどいの進行は利用団体に行っていただきます（事前の日程調整時に決定）。
- ⑤主な内容は次のとおりです。
 - ・「朝のつどい」国旗・所旗の掲揚、ラジオ体操、団体代表者のあいさつ等
 - ・「タベのつどい」国旗・所旗の降納、団体代表者のあいさつ等

4. 代表者連絡会

- ①16：30 から事務室で行います。
- ②引率責任者、またはそれに代わる方が必ず出席してください。
- ③内容は、宿泊人数の確認や「タベのつどい」及び「朝のつどい」における役割（司会進行、旗係、団体あいさつ）の確認や各団体間の連絡事項の確認等です。
- ④退所日前日に利用団体票をご提出ください。ご提出いただいた利用団体票をもとに宿泊に関する請求書をお渡しします。

5. シーツ等について

(1) シーツ等の受取り

- ①シーツ・枕カバーは、15：30 に準備が整いますので、夕食までにリネン室へ取りに行ってください。
- ②寝袋をご持参される場合は、寝袋シーツを使用する必要はありません。

宿泊場所	受取場所	1人分の使用数
宿泊棟	リネン室	シーツ2枚・枕カバー1枚
キャンプ場	シュラフ庫	寝袋1枚・寝袋用シーツ1枚

(2) シーツ等の返却

シーツ・枕カバーはリネン室の各返却カゴへ、分別して返却してください。
また、寝袋シーツはシュラフ庫（ランドリールーム横）の返却カゴへ返却してください。

6. 情報交換・懇親会（飲酒）について

飲酒を伴う情報交換会・懇親会を計画される場合は、次に注意してください。

- ①「日程表」に必ず記載してください。
- ②実施時間は、18：00～22：00（片付け含む）です。
- ③指定した時間及び場所以外での飲酒は、固くお断りします。
- ④宿泊棟や野外炊事場、キャンプ場での飲酒はできません。
- ⑤懇親会用のオードブル等は、「懇親会・特別食メニュー注文票」をご記入の上、直接レストランへご注文ください。
- ⑥食中毒防止のため、生鮮食材や料理の持込みは、固くお断りします。
- ⑦他団体のご迷惑になるような活動や、交流の家の利用規則をお守りいただけない時は、退所していただくことがあります。また、次回以降のご予約をお断りすることがあります。

7. その他

- ①正門は22：00～翌日6：00まで防犯のため施錠します。
- ②建物内は全面禁煙です。喫煙は屋外の喫煙スペースでお願いします（P. 22参照）。
- ③研修室で弁当などの飲食を希望する場合は、事前にご相談ください。
- ④ペットを連れてのご利用はご遠慮ください（介助犬は除く）。
- ⑤所内の施設や整備・備品等を破損したり、紛失したりした場合は、原則として修理費や購入費を負担していただきますので、ご了承ください。
- ⑥所内では、駐車場以外への駐車や車の乗り入れが原則できません。
- ⑦貴重品は、各団体で管理するか、事務室のリターン式コインロッカーをご利用ください。（使用には100円硬貨が必要です）。
- ⑧備品の返却やご相談等は19：00までにご連絡ください。なお、夜間に緊急のご相談が生じた場合は、0550-89-2071までご連絡ください。
- ⑨講師室をご利用の際は22：30までにお部屋にお戻りください。
- ⑩忘れ物については、3か月（消耗品については1週間）事務室にて保管した後、処分します。現金やスマートフォン等の貴重品は、事務室にて2～3日保管した後、御殿場警察署へ届出しますので、お早めにお問い合わせください。

6. レストラン・浴場棟

1. レストラン

(1) レストランについて

- ①レストランの食事は「ビュッフェ形式」です。食育を目的にこの形式を採用しています。栄養バランスを考え、食べられる分量をお取りください。
- ②食事時間は団体の人数に応じてあらかじめ調整しています。食後は、できるだけ速やかにご退席ください。
- ③全団体の合計希望食数が10食未満の場合、レストラン食はご提供できません。
- ④営業時間

食 事	営 業 時 間		
朝 食	7:20	～	9:00
昼 食	11:30	～	13:30
夕 食	17:20	～	19:30

※ 営業時間は、利用状況によって早く終了することがあります。

(2) 食物アレルギーについて

- ①食物アレルギーがある方は、「食物アレルギーに関する質問表」をご記入いただき、ご利用日の20日前までに、レストランにご提出ください。
- ②ビュッフェレーンに、アレルゲン表示がされていますので、引率者と本人で確認し、摂取してください。

※「メニュー」「アレルギー対応表」はホームページにてあらかじめ確認・ダウンロードができます（食事メニューは3か月ごとに変わります。ホームページには更新月の1か月前を目途に掲載します）。

(3) レストラン売店

営業時間は利用状況により異なります。

①主な業務内容

- ・日用品、お土産品、飲み物、お菓子の販売。
- ・食事関係（レストラン食、野外炊事、お弁当等）や、クラフト材料等の注文受付と精算の対応。
- ・野外炊事食材、薪、お弁当、クラフト材料、その他の注文品の受渡し。
- ・シーツと枕カバー、寝袋シーツの注文受付。
- ・研修館「富士」、ほっとルームに設置のコピー機用紙補充

(4) 飲料水の補充について

- ①飲料水は、えほんのへや「ふらら」裏と研修館「富士」前、「事務室」前の水道で補充できます。
 - ②ジュース・お茶等のペットボトル飲料の注文が可能です。ご利用ください。
- ※電気ポット、ジャグは交流の家の事務室で貸し出しています。

(5) 注意事項

- ①レストラン内には手荷物を置く場所がありません。できるだけ荷物を持たずにお越しください。
- ※衛生上の観点から、手荷物や傘などの持ち込みは固くお断りします。
- ②食中毒等予防のため、手洗いの励行にご協力ください（ハンカチ等をご持参ください）。
- ③レストランでの打合せ等のご遠慮ください。
- ④レストランの料理や飲み物は、レストランの外へ持ち出さないようにしてください。
- ⑤受付期限以降に食事等の変更やキャンセルをする場合は、キャンセル料（P. 7 参照）が発生します。
- ⑥食事・シーツ関係の変更、食物アレルギーの相談は速やかにご連絡ください。

国立中央青少年交流の家

コンパスグループ・ジャパン(株)「レストラン富士のさと」

T E L : 0550-89-1926

F A X : 0550-89-1990

E-m a i l : 22042@compass-jpn.com

※ご連絡はできるだけ E メールをご利用ください。



2. 浴場棟・シャワー棟

(1) 概要

場所	人数	シャワー・水栓数
富士の湯（女子）	40 名	22 個
宝永の湯（男子）	40 名	21 個
シャワー棟（女子）	16 名	16 個
シャワー棟（男子）	16 名	16 個

(2) 利用時間

- ・浴場棟は 17:20～22:00 の間で団体ごとに使用できるよう事前に時間調整を行います。終了時刻までに必ず退室してください。
- ・シャワー棟は 17:20～22:00 の間で浴場棟の利用がある時間帯にご利用いただけます。自由にご利用いただけますが、複数の団体が同時に利用する可能性があります。

(3) 設備

- ・ドライヤーは、浴場棟男子脱衣所に 1 台、女子脱衣所に 2 台を備えています。
※持出し禁止です。
- ・シャンプーや石鹸等の入浴用具はご持参ください。

(4) 注意事項

- ・浴場は事前に団体ごとに入浴時間を割り振りしていますので、その時間内でご使用ください。
- ・浴場の椅子や洗面器は、次に使う方のために元の位置に戻してください。
- ・お風呂を出る際に清掃、脱衣所や洗面台、かごの整頓等をしてください。
- ・入浴後の忘れ物が多くあります。終了時には必ず引率者が確認をしてください。
- ・身体を洗ってから湯船に入る、身体を拭いてから出る等、入浴のマナーを団体でご指導ください。



7. 生活上のお願い

1. ゴミの処理について

(1) お持ち込みのゴミについて

- ①ゴミ袋は事務室でお渡しします。処理費用として1袋300円(45L)をいただきます。可燃ゴミ、不燃ゴミの両方がある場合は分別をお願いいたします。
- ②浴場手前のゴミ倉庫に分別して出してください。
- ③交流の家のゴミ袋を使用しない場合、ゴミはお持ち帰りください。

区分	場所	分別の種類
可燃ゴミ	浴場手前ゴミ倉庫	燃やせるゴミ(プラスチック、ビニールも可)、生ゴミ
不燃ゴミ		缶、ビン、ペットボトル、その他のゴミ(それぞれで分別)

(2) その他のゴミに関して

- ①清掃で生じたゴミは、上記のゴミと一緒に捨てていただくか、退所点検時に宿泊棟内にある黒のポリ袋に入れて職員にお渡しください。
- ②野外炊事や弁当購入で発生したゴミは、レストラン裏のゴミ捨て場へお持ちください(受渡しの際にレストランで専用のゴミ袋を無料でお渡しします)。

2. 冷暖房について

(1) 冷房 ※部屋の退出時には必ず電源をOFF にしてください。

場所	運転時間(目安)	方式	運転期間(目安)
宿泊棟	18:00 ~ 22:30	エアコン	7月~9月
研修棟	8:30 ~ 22:00		

(2) 暖房 ※部屋の退出時には必ず電源をOFF にしてください。

場所	運転時間(目安)	方式	運転期間(目安)
宿 泊 棟	6:00 ~ 8:45	エアコン	10月~5月
	17:00 ~ 22:30		
研 修 棟	8:30 ~ 22:00		

※ 標高約 700mの場所にある施設です。平地より気温が約4℃低めです。あらかじめ適切な服装をご準備ください。

☆退所点検についてはこちらをご覧ください。

3. 宿泊棟について



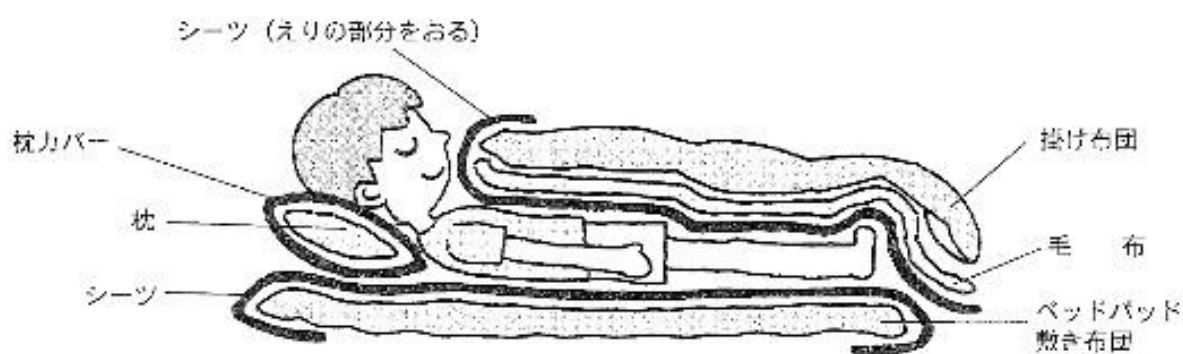
(1) 宿泊棟での生活

- ①宿泊棟は団体ごとに棟を割り当てし、原則として男女別棟です。
- ②5名～13名を収容できるお部屋があります。
- ③宿泊室内での飲食はできません（水分補給のための飲水は、できるだけ宿泊棟ロビーでお願いします）。
- ④ドアを乱暴に開閉したり、消灯時間以降も騒いだりする等、他の利用者の迷惑となるような行為はご遠慮ください。万が一、備品の破損等があった場合、弁償していただくことがございます。
- ⑤使用する機種によってはブレーカーが落ちる可能性がありますので、宿泊棟でのドライヤーのご利用はご遠慮ください（やむを得ない場合は洗面台で2台までご利用いただくことは可能です）。

(2) 寝具の使い方

1) 敷き方

- ①ベッドパット（和室は敷布団）の上に、1枚目のシーツを敷きます。
- ②1枚目のシーツの上に2枚目のシーツを敷きます。
- ③2枚目のシーツの上に毛布や掛け布団を敷きます。
- ④枕を枕カバーの中に入れます。
- ⑤1枚目と2枚目のシーツの間に身体を入れてお休みください。



☆セルフサービスとなっておりますので、使用した後の整頓・清掃にご協力ください。

8. 健康・安全

1. 健康管理・ケガ、病気への対応



事前の準備と注意点

- ①引率者は、参加者の健康管理をしっかりと把握し、万全な状態での参加を促してください。
- ②交流の家では、法律により医薬品の提供ができません。団体に緊急対応のご準備をお願いいたします。持病がある方はご自身で常備薬を携行するようご指導ください。
- ③食物アレルギーのある参加者がいる場合は、「食物アレルギーに関する質問表」にご記入いただき、2週間前までにレストランにご提出ください。
- ④交流の家は標高約700mの高地にあるため、平地より気温が約4℃低めです。また、施設の配置も分散型です。天候の変化に備えて、防寒具や雨具もご準備ください。
- ⑤緊急時を想定し、非常口や消火器、避難ルートを事前に確認してください。
- ⑥病院受診の際に必要な保険証・搬送車両は前もってご準備ください。



ケガや病気発生時には

- ①応急手当後、事務室にご連絡ください（内線215・216）。
- ②救急車の要請が必要な場合は、団体から連絡した後、速やかに事務室までご連絡ください。
- ③日中、引率者付き添いの上、保健室の利用ができます。使用の際には事務室にお声かけください。
- ④感染症の疑いが考えられる場合には、直ちに医療機関への受診をお願いいたします。活動が困難な場合には速やかに帰宅できるような体制を整えてください。病院受診までの隔離として個室をご希望の場合は事務室にご連絡ください。
- ⑤災害が発生した場合には、直ちに全館放送でお知らせします。交流の家職員の指示に従い緊急避難場所に移動してください。



医療機関を受診する場合

病院受診の際には、診療科目・時間を確認し適切な病院をご案内しますので、事務室へご相談ください。また、受診後は受診結果のご報告を必ずお願いいたします。



保健設備等

保健室	エアコン・冷蔵庫・ベッド4床 担架2台・松葉杖1組 車椅子3台・体温計・氷枕 等
AED	体育館・レストラン入口・事務室の3か所

2. 近隣の主な医療機関

医療機関名	主な診療科目	診 療 時 間		住所・電話	所要時間 (車)	アフィリキョクに対応の病院	毒蛇(マムシ)の血清がある病院
東部病院	内・整形	平日	8:00~11:30	御殿場市くみ沢1180-2 0550-89-8000	10分	○ 要確認	×
			14:00~16:30				
		土曜日	8:00~11:30				
		日/祝	休診				
富士病院	内・小 眼・皮	平日	8:00~11:30	御殿場市新橋1784 0550-83-3333	20分	○ 要確認	×
			14:00~16:30				
		土曜日	8:00~11:30				
		日/祝	休診				
御殿場市 救急医療 センター	内・外・小	平日	18:00~翌朝8:00	御殿場市西田中237-7 0550-83-1111	20分	○ 要確認	○
		土	12:00~翌朝8:00				
		日・祝	24時間				
		休診日	4・8・12月の第2木曜日				
フジ虎ノ門 整形外科病院	内・整形	月~土	9:00~12:00	御殿場市川島田1067-1 0550-89-7872	15分	○ 昼間のみ	×
			16:00~17:00				
	日/祝	救急時24時間受付					
	口腔外科	月~土	9:00~12:00	0550-89-5854			
日・祝		13:30~17:00					
前田脳神経外科	脳外	平日/土	8:30~12:00	御殿場市東田中1871 0550-84-0106	20分		
			14:00~17:00				
		日/祝	8:30~12:00				
眼科オガタ医院	眼	月~土	8:30~11:30	御殿場市杉名沢514-1 0550-70-0305	20分		
		月・火・金	15:30~17:30				
		日/祝	休診				
志水皮膚科医院	皮	平日	9:00~12:00	御殿場市萩原122-1 0550-82-8880	15分		
			14:00~18:00				
		土/日/祝	休診				
斉藤耳鼻咽喉科医院	耳鼻咽 アレルギー	月~金	8:00~12:00	御殿場市新橋670-15 0550-84-1234	20分		
			14:30~18:30				
		土/祝	8:00~12:00				
			14:00~17:00				
渡辺整形外科・ 内科医院	整形・内	月~水金	9:00~12:00	御殿場市川島田1420-2 0550-89-6722	15分		
			14:00~18:00				
		木・土	9:00~12:00				
		日/祝	休診				

3. 近隣の主な公共機関

名 称	電話番号	住 所
御殿場市役所	0550-83-1212	御殿場市萩原483
御殿場警察署	0550-84-0110	御殿場市北久原439-2
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部	0550-83-0119	御殿場市東田中1-19-1
御殿場保健所	0550-82-1224	御殿場市 ^{かまど} 竈1113

9. 活動プログラム

活動プログラムガイド一覧

(1)活動プログラム一覧について

①下記表は「活動プログラムガイド(別資料)」の目次より一部抜粋したものです。

②各プログラムの詳細は、交流の家ホームページの「活動プログラムガイド」をご確認ください(ダウンロード可能)。

プログラム	対象	所要時間
所外での活動（富士山麓・交流の家周辺）		
富士山麓トレッキング	小学生以上	4～8時間
ウォークラリー (3.5km・7km・10km)	小学生以上	1～4.5時間
オリエンテーリング (スコア/ポイント)	小学生以上 40グループまで	1.5～4.5時間
イングリッシュウォークラリー	小学生以上	1～1.5時間
所内での活動		
ビジュアルオリエンテーリング	小学生以上	1.5～2時間
ネイチャービジュアルオリエンテーリング	小学生以上	1.5～2時間
ともだちゲットラリー	幼児以上	1.5～2時間
探検ラリー	小学生以上	1.5～2時間
フードハンティングラリー	小学生以上	1～1.5時間
防災ラリー	小学生以上	おおむね2時間
SDGsミッションウォークラリー	小学生以上	1.5～2時間
ナイトハイク	小学生以上	1～1.5時間
自衛隊プログラム	小学生以上	要相談

プログラム	対象	所要時間
室内での活動		
プロジェクト・アドベンチャー	学校団体向け	3時間程度
	スポーツ団体・企業等向け	6時間程度
探究講話	中学生以上	1時間程度
すべラップ	幼児以上	1時間
丸木のマグネット	幼児以上	1～1.5時間
富士山プレート	幼児以上	1～1.5時間
スプーン・フォーク作り	小学生以上	30分～1時間
ミニぞうりストラップ	小学校4年生以上	片足 45分～1時間
木工体験（フォトスタンド）	小学生以上	1.5時間
ウッドバーニングストラップ	小学校中学年以上	30分～1時間
特別な施設での活動		
野外炊事	小学生以上	4～5時間
焼き板	小学生以上	2～2.5時間
キャンプファイヤー（CF）	小学生以上	1～1.5時間
キャンドルのつどい（CS）	小学生以上	1～1.5時間
ディスクゴルフ	幼児以上	1～2時間
グラウンドゴルフ	幼児以上	1.5～2時間
チャレンジ・ザ・ゲーム	小学生以上	1種目15分程度
ビーチコートプログラム	幼児以上	

10. 貸出物品

物品名	数量	物品名	数量
移動式スクリーン	大1台 小1台	フットサルボール	5個
ポータブルプロジェクター(有料)	5台	サッカーボール (4号球)	10個
ドラムコード (30m)	5台	サッカーボール (幼児用)	10個
延長コード	13個	バレーボール	5個
ポータブルアンプ	4台	ドッジボール	2個
拡声器	5個	ビーチバレーボール (ビーチコート専用)	10個
DVDプレーヤー	1台	ビーチサッカーボール (ビーチコート専用)	9個
CDプレーヤー	6台	フレスコボール (ラケット・ボール)	8名分
手持ち燭台 (大)	35個	(ビーチコート専用)	
手持ち燭台 (小)	420個	砂遊び道具 (ビーチコート専用)	
オリエンテーリング用コンパス	48個	①フラッグ	10本
メジャー (30m)	4個	②シャベル	12個
メジャー (50m)	2個	③バケツ	23個
メジャー (100m)	2個	バドミントン	23名分
カラーコーン	12個	(ラケット・シャトル)	
ポイントマーカー	99個	テニス (ラケット・ボール)	13名分
ストップウォッチ	9個	卓球台 (体育館)	計8台
電子ホイッスル	3個	卓球 (ラケット・ボール)	20名分
ポット	8個	フライングディスク	40枚
ジャグ	8L 2個 10L 2個	グラウンドゴルフ用クラブ	大人用25本 子供用10本
長縄 (10m・25m)	各10本	グラウンドゴルフ用ボール	58個
フラフープ	26本	ドッチビー	15枚
バスケットボール	5個	インディアカ羽	17個
ソフトバレーボール	5個	スナッグゴルフ	4名分

①ご希望が重なった場合は、貸出し数量を調整させていただきます。また、故障等で個数が変更となる場合もありますのでご了承ください。

②有料の貸出し物品の詳細は、P. 5～8をご覧ください。

③ビーチコート専用の貸出し物品は、ビーチコート横の倉庫にあります。

11. 施設の概要

1. 施設案内図



施設の概要

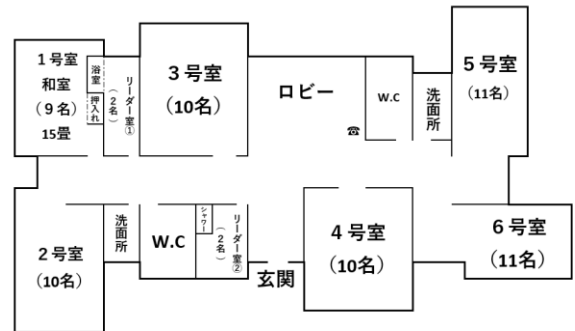
2. 宿泊棟

つつじ（A側6名【全室個室】）

B側 定員42名+リーダー室2名）



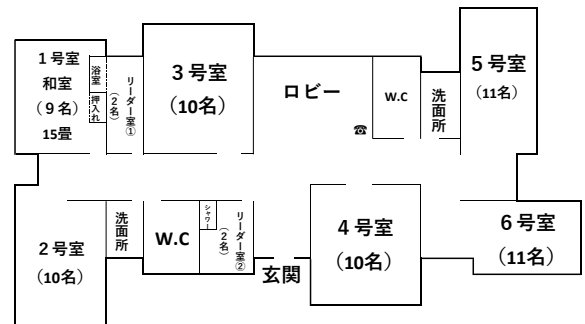
しらかば（定員 61 名+リーダー室4名）



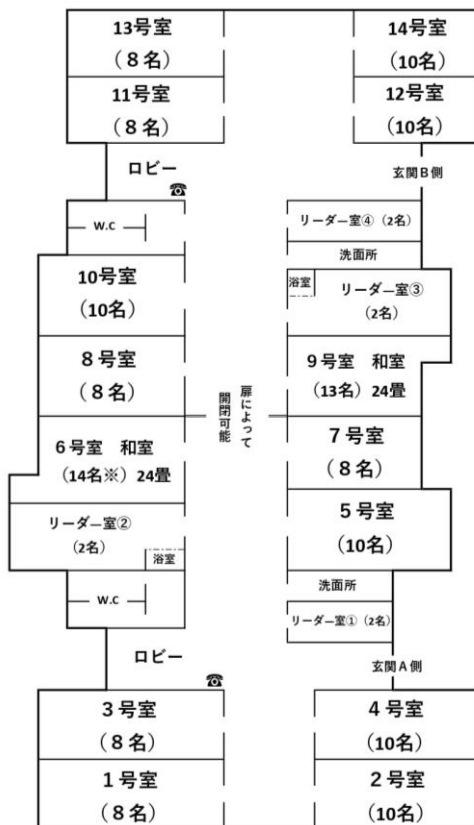
あかまつ（定員 24 名【全室個室】）



からまつ（定員 61 名+リーダー室4名）

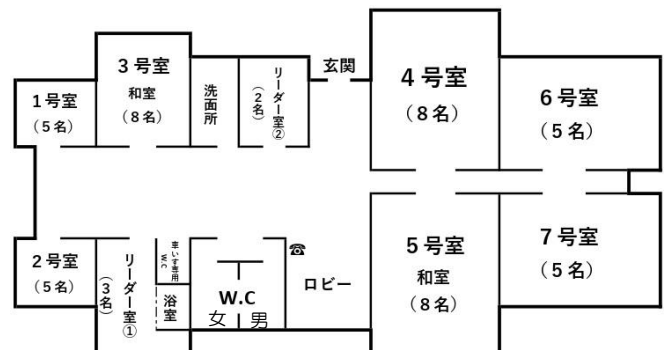


かえで（定員 134 名+リーダー室8名）

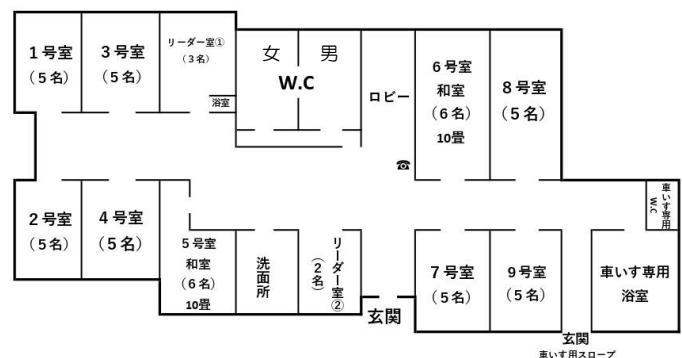


※13名で運用しています

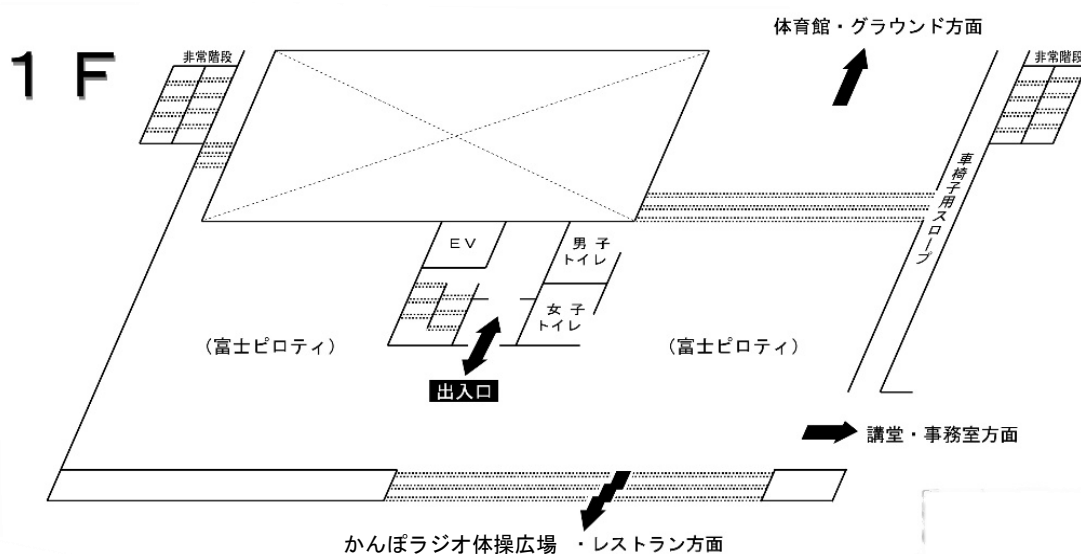
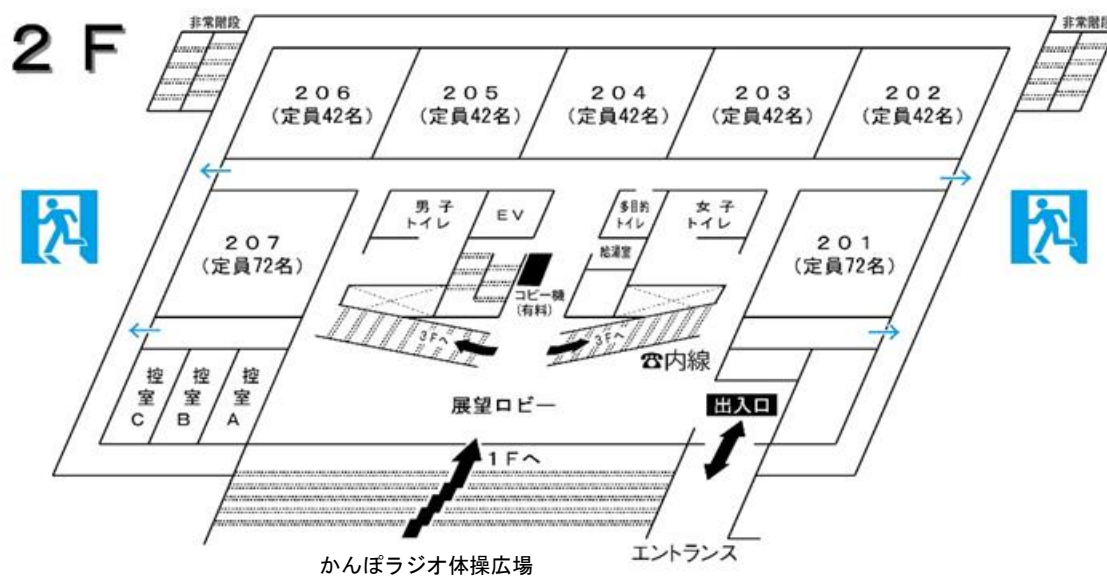
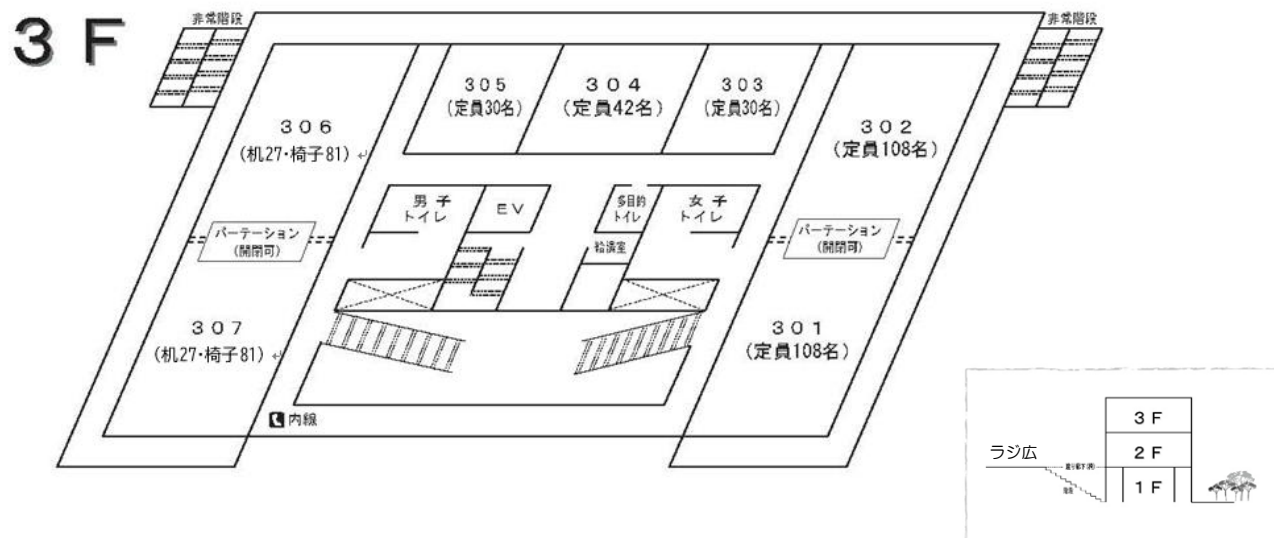
けやき（定員 44 名+リーダー室5名）



さくら（定員 47 名+リーダー室5名）



3. 研修館「富士」



活動場所	最大定員	主な備品						広 さ
		机	椅子	ホワイトボード	スクリーン	プロジェクター	音響設備 (マイク・DVD)	
201	72名	24台	72脚	○	○	○	○	9.0×9.6m
202	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
203	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
204	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
205	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
206	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
207	72名	24台	72脚	○	○	○	○	9.0×9.6m
301	108名	36台	108脚	○	○	○	○	13.5×9.6m (各室)
302	108名	36台	108脚	○	○	○	○	
303	30名	10台	30脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	7.5×6.4m
304	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
305	30名	10台	30脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	7.5×6.4m
306	81名	27台	81脚	○	○	○	○	13.5×9.6m (各室)
307	81名	27台	81脚	○	○	○	○	

- ※ 301と302、306と307は、開閉式の仕切りを動かせば1部屋にすることができます。
- ※ 306と307は、レクリエーションスペースを兼ねており、机と椅子の数を減らしています。
- ※ 館内は無線LANが整備され、持込みのパソコンでインターネットへの無料接続が可能です。
- ※ 2階エレベーター横にコピー機（A3・A4対応 白黒1枚：10円、カラー1枚：50円）があります（用紙補充はレストランにお伝えください）。
- ※ 2階給湯室には、冷蔵庫、電子レンジがあります。
- ※ 研修室には、荷物を入れる棚があります。
- ※ プロジェクターは常設・貸出しに関わらず使用料金（200円／台・回）がかかります。



4. 研修施設

活動場所	最大定員	主な備品						広 さ
		机	椅子	黒板	スクリーン	プロジェクター	音響設備 (マイク・DVD)	
1号研修室	54名	18台	54脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	7.1×9.4m
2号研修室	30名	10台	30脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	6.5×5.5m
3号研修室	60名	20台	60脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	2室で 12.5m×5.5m
4号研修室				○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	
講堂	538名	肘掛テーブル 付き	538脚	—	○	事務室貸出	マイク・DVD は事務室貸出	ステージ 4.5m×12m
オリエン テーション室	54名	18台	54脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	8.6m×11.5m
多目的室	約50名	—	—	ホワイト ボード	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	15.9m×8.8m
セミナーハウス 研修室22	36名	12台	36脚	ホワイト ボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
セミナーハウス 研修室23	34名	17台	34脚	ホワイト ボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
セミナーハウス 研修室25	30名	10台	30脚	ホワイト ボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
ユースハウス (ユースホール)	100名	ラウンジタイプ ソファ・テーブル		—	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	ホール(16.0m× 11.0m)

5. 宿泊も可能な研修施設

活動場所	最大定員	主な仕様	備考
ログハウス「愛鷹」	30名	ホール(9.0m×9.0m)、和室(10畳)、グランドピアノ1台、シャワー室5室、台所(ガスコンロ無)、冷蔵庫、トイレ	宿泊は20名まで
ログハウス「金時」	30名	ホール(12.4m×4.4m)、和室4室(6畳)、風呂(2)、台所(ガスコンロ無)、冷蔵庫、トイレ	宿泊は12名まで
ユースハウス (ユース和室)	40名	和室2室(20畳、15畳)	宿泊は20名まで
洗心亭(茶室)	20名	和室3室(10畳、8畳、5畳)、ユニットバス、冷蔵庫	宿泊は6名まで
ワークキャンプハウス 「和(なごみ)」	40名	板間2面(①14m×8.1m ②11m×8.1m) 台所(ガスは使用分料金が必要)、冷蔵庫、トイレ 寝袋使用(布団無)	宿泊は20名まで
セミナーハウス	4.を参照	研修室3室、和室2室(10畳)、洋室1室(ベッド4台)、台所(ガスコンロ無)、冷蔵庫、トイレ	宿泊は24名まで

6. スポーツ施設

活動場所	主な仕様		備考
グラウンド	400mトラック	1面	土
	フィールド 80m×100m (サッカーゴール：一般用、ジュニア用各1組)	1面	一部芝生
軟式野球場	バックネット	1面	土
ソフトボール場	バックネット、ダブルベースあり	1面	土
軽スポーツグラウンド	フットサルコート 36.3m×19m 夜間照明有（1時間400円） その他、36.3m×14mスペースあり	1面	オムニコート
テニスコート	オムニコート	4面	
ディスクゴルフ場	ディスク貸出あり	9ホール	
グラウンドゴルフ場	クラブ、ボール貸出あり	8ホール	
柔・剣道場	柔道場 136畳（鏡あり18m×18m）	1面	シューズ・ ボール禁止
	剣道場 17m×17m（鏡あり18m×18m）	1面	
	シャワー室（男9ブース、女4ブース）	男女各1か所	
体育館 メインフロア (54m×30m) ※右の面数は、1種目 単独で使用情况の場合の 最大面数です。	バレーボール（支柱3組、ネット、審判台、アンテナ、支柱カバー） （ラインあり：A・B面は6・9人制、C面は6人制）	3面	入口側から A面 B面 C面
	バスケットボール（ゴールの高さ調整可能）	3面	
	ハンドボール（ゴール1組あり、ラインなし）	1面	
	バトミントン（3面のみラインあり） （固定式ポール3組、移動式ポール6組、ネットあり）	9面	
	プレイルーム（9m×6m）	1室	
	休憩室・ミーティングルーム	各1室	
	シャワー室（男女各10ブース）	男女各1か所	
弓道場	近的場、6人立ち	1か所	
多目的ビーチコート	ビーチバレーコート2面（支柱、ネット、ボールあり） ビーチサッカーコート1面（ゴール1組、ボールあり） 砂遊び道具完備	1か所	

※スポーツ施設のシャワー使用は有料です（300円／人・回）。



7. 野外活動施設

活動場所		最大定員	主な仕様
野外炊事棟	野外炊事棟A～F	各40名	流し台各2か所（蛇口数各5本） 調理テーブル各2台、移動式かまど使用
	野外炊事棟G・H	各20名	流し台各2か所（蛇口数15本） 調理テーブル各2台、常設かまど各4基
野外活動棟	屋根付コンクリート張り（20m×20m）	約200名	流し台5か所（蛇口数24本）、石窯2基 ドラム缶釜5台、調理テーブル8台、 移動式かまど使用
野外炊事用具庫			鍋セット、食器セット各50組 食器消毒保管庫、大型冷蔵庫あり
営火場	第1営火場	約300名	電源、照明、水道あり、円形3段造り
	第2営火場	約150名	電源、照明、水道あり、円形フラット、木製ベンチあり
	第3営火場	約150名	電源、照明、水道あり、円形2段造り、木製ベンチあり
	第4営火場	約100名	水道あり、円形フラット、木製ベンチあり
	ボンファイヤー場	約30名	電源、照明、水道なし、円形フラット、木製ベンチあり

8. その他の施設

※利用時間 7：00～22：00

場 所	設備内容
ほっとルーム	自動販売機、テレビ、電子レンジ 軽スポーツ場夜間照明用コイン・丸木のマグネット販売用自動販売機 コピー機、USBメモリからの印刷（白黒：10円/1枚、カラー：50円/1枚）
えほんのへや「ふらら」	各種絵本、ボールプール等
ランドリールーム	男性用：洗濯機3台（無料）、乾燥機2台（100円/15分） 女性用：洗濯機5台（無料）、乾燥機2台（100円/15分） ※洗剤は持参してください。
リネン室	宿泊棟用のシーツ、枕カバーの受取と返却場所 宿泊棟清掃用のゴミ袋、粘着クリーナーテープ、トイレットペーパー、 手洗い用液体石鹸の在庫場所
シュラフ庫	テント泊用の貸出用寝袋、寝袋用シーツ、毛布、銀マット
駐車場	普通車69台、大型車（バスなど）11台



12. よくあるご質問

Q1 「ドライヤーはありますか？」

A1 女子浴場に2台、男子浴場に1台設置しています。宿泊棟内では、洗面所で1～2台（機種により）使用できます。部屋での使用はブレーカーが落ちてしまうためご注意ください。

Q2 「水道の水は飲めますか？」

A2 交流の家の水道水は、全て富士山の伏流水ですので飲用できます。学校団体で水筒に水を汲む場合は、「えほんのへや『ふらら』」裏の水道か研修館「富士」前、「事務室」前の水道で補充できます。

Q3 「近隣におすすめの施設はありますか？」

A3 富士山麓にはたくさんの施設があります。ホームページでご紹介しています。
(<https://fujinosato.niye.go.jp/spot/>)

Q4 「Wi-Fiはありますか？」

A4 研修館「富士」（201・207・301・302・306・307）にはWi-Fiが完備されています。フリーWi-Fiですので自由にご利用ください。

Q5 「トレッキングコースについて、負荷や休憩・トイレの場所について教えてください」

A5 各コースの詳細は、活動プログラムガイドもしくは「富士山自然休養林」ホームページ
(<http://www.kyuyorin.jp/>) を参照してください。
道の駅すばしりのトイレは無料で使用できます。

Q6 「バスの運転手や添乗員、カメラマンは宿泊できますか？」

A6 宿泊は可能です。有料個室のあかまつ・つつじをご案内しています。食事等のご注文は団体の代表者を取りまとめてください。食事は添乗する団体と同じ時間となります。また、団体代表者及び連絡担当者の方は、安全上の観点から行動を把握していただきますようお願いいたします。また、宿泊棟にテレビはありません。ご利用条件を踏まえて、近隣ホテルのご利用もあわせてご検討ください。
詳しくはホームページをご覧ください (<https://fujinosato.niye.go.jp/guide/>)。
☆「ご利用案内」ページ内、「ご利用の前に」ページの下部に案内がございます。

Q7 「花火をしてもいいですか？」

A7 活動で花火を計画する場合は、「日程表（研修計画）」に必ず記載してください。実施場所は交流の家が事前に指定します。ただし、打ち上げ花火は、施設周辺に影響があり、他団体の活動の妨げになったりすることがあるため、ご注意ください。

Q8 「野外炊事用の食材を持ち込んでもいいですか？」

A8 衛生上の観点から、生鮮食材の持ち込みは原則お断りしています。

Q9 「災害時はどこに避難したらいいですか？」

A9 災害が発生したり発生の恐れのある場合は、直ちに全館放送でお知らせします。交流の家職員の指示に従い、避難してください。また、活動前に非常口や消火器、避難ルートをご確認ください。

Q10 「キャンプファイヤーの薪はどのように組みますか？」

A10 活動プログラムの準備や方法については、公式YouTubeチャンネルにて紹介しています。公式YouTubeチャンネルでは、施設案内や退所点検の方法など、交流の家での活動に役立つ情報をアップしていますので、ぜひご覧ください。(https://www.youtube.com/@user-el6zh8dr3m/videos)

Q11 「指導者はいつお風呂に入れば良いですか？」

A11 大浴場は原則、団体に割り当てた時間内でご入浴ください。宿泊棟のリーダー室にはシャワー室又は浴室があります。利用時間の制限はございませんので、そちらをご利用ください。また、有料個室のあかまつ・つつじ棟にはユニットバスがありますので、あわせてご検討ください。

交流の家 アクセス

